

雙葉中-対策法

算数 (100点/40分)

【1】【2006年出題内容】

2006年は、例年通り大問6題、小問11題の構成でした。循環小数の規則性や食塩水の濃度や面積(図形の重なり合い)が出題されるなど、全体的に易くなりました。合格点は8割以上だと考えられます。計算ミスや問題の読み違いがあった人の中には、「合格したつもりがふたを開けてみれば不合格だった」という人がいることでしょう。

雙葉中の算数の特徴は、男子校のように抽象的な問い方をするのではなく、身近な題材を用いて具体的にイメージできるように工夫されていることです。ところが、普段から一行問題のようなパターン化された問題ばかりをやっている人には、雙葉の算数はかえって難しく感じるようです。フェリスの問題と雙葉の問題とで相性が分かれるのはこのためです。では、みなさんが雙葉向きかどうか、次の問題でチェックしてみましょう(比を学習済みの人が対象)。制限時間は2題合計で25分、さあがんばれ!

【2】【雙葉中合格力チェック】 受験ドクターオリジナル類題

㊦ あるクラスで水田Aと水田Bの稲刈りをしました。水田Aは水田Bの2倍の広さです。初めの1時間は全員で水田Aの稲刈りをし、次の1時間は、クラスを半分ずつに分けて、一方が水田A、もう一方が水田Bの稲刈りをしました。その結果、水田Aはちょうど刈り終わりましたが、水田Bの方は終わらなかったため、何人か残って稲刈りをしたところ、さらに36分かかりました。次の問いに答えなさい。

- (1)最後の36分で刈ったところを、全員で刈っていたら何分かかりますか。
- (2)クラスの数は何人ですか。ただし、このクラスは35人以上45人以下です。

㊧ A君の家の1ヶ月の水道料金は、使用量10m³までは700円で、10m³を超える分については、次の表に従って計算されます(使用量は立方メートル単位の整数とします)。

例えば、1ヶ月に35m³使った場合の水道料金は、

$$700 + 40 \times 10 + 55 \times 10 + 80 \times 5 = 2050 \text{ 円}$$

となります。次の問いに答えなさい。

- (1)今月は先月より10m³多く使ったので料金が先月より460円高くなりました。先月の使用量は何m³でしたか。
- (2)8月の使用量は7月より27m³多かったので、8月の料金は7月より2035円高かったそうです。7月の使用量は何m³でしたか。

使用量(m ³)	1m ³ あたりの料金
10を超え20まで	40円
20を超え30まで	55円
30を超え50まで	80円
50を超え80まで	105円
80を超えるとき	120円

【3】 【 傾向と対策 】

以上の問題は平成 16 年の類題です。雙葉のレベルより若干難しいですから、時間内に全部できなくても心配は要りません。正解は、㊦ (1) 15 分 (2) 36 人 ㊧ (1) 14 m³ (2) 24 m³、となります。むしろ、制限時間いっぱい粘り強く取り組めた人は雙葉の問題と相性が良いはずです。2006 年の問題はあまりにも易しすぎましたから、来年はもう少し読みにくい問題となるでしょう。典型問題について一通り解法が身についた人は、2005 年以前の雙葉の過去問に加えて、豊島岡の過去問も同時に潰しておくといでしょう。

【4】 【 雙葉算数 合格への道程 】



合格可能性 80%



合格可能性 50%



合格可能性 10%

偏差値 (四谷) 君の学年	51~55	56~60	61~65	66~70
5年生の2学期				
5年生の3学期				
6年生の1学期				
6年生の2学期				

雙葉の 80%合格圏(4 科)は、四谷大塚で偏差値 66 以上、センター模試で偏差値 63 以上、サピックスで偏差値 56 以上、が目安です。

雙葉では算国の配点が高いので、算国で勝負をかけざるを得ません。また、普段の勉強では、典型問題だけでなく、例題に示したとおり、問題文に条件が多く掲げている問題に慣れておく必要があります。偏差値 60 未満で停滞している人は、

⇒ [東先生\(元サピックス\)の指導方針](#)

⇒ [石原先生\(元日能研\)の偏差値20アップ学習法](#)

を参照して、これまでの学習法を見直してください。算数の学習法にはセオリーがあります。